

## 建築学科

## 建築研究 1

対象	3年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	15	単位	1
担当教員	小林 猛			実務 経験	有	職種	建築設計				

## 授業概要

ワークショップを通して建築を学ぶ人材に特有の考え方があることを「建築を学ぶためのパターン・ランゲージ」を通して楽しみながら学ぶ。また、建築インテリア分野を学ぶ上で1つ1つの科目の意味を知り、科目ごとにどう関連しているかを把握する。さらに、仕事の目的や内容について紹介し、簡単なワークを通して建築インテリアに関する理解を深める。

## 到達目標

次の4点を到達目標とする。 A: 建築を学ぶ人材に特有の考え方、ものごとへの視点を持つことができる。B: ワークショップの意義を理解した上で取り組むことができる。C: 4年間で学ぶ科目の内容と3年次で学ぶ科目同士の関係がわかる。D: 建築とインテリアの仕事の領域や内容がわかる。

## 授業方法

ワークショップと実習などを組み合わせて実施。

## 成績評価方法

授業中に実施するワークショップ課題の内容、パフォーマンス課題で評価する

## 履修上の注意

教科書・配布資料をよく理解し、予習・復習を行うこと。なお、ワークが未提出のままでは、0点になる。

## 教科書教材

初学者の建築講座『建築インテリア』／市ヶ谷出版社

回数	授業計画
第1回	ガイダンス
第2回	ワークショップ1
第3回	ワークショップ2

第4回	ワークショップ3
第5回	ワークショップ4
第6回	ワークショップ5
第7回	ワークショップ6
第8回	ワークショップ7
第9回	ワークショップ8
第10回	ワークショップ9
第11回	ワークショップ10
第12回	ワークショップ11
第13回	ワークショップ12
第14回	授業科目に対する理解
第15回	仕事に関する理解